

市民のひろば

身近な話題などお知らせください！
情報をお待ちしています



参加者は仕上げに好きな色を塗って楽しんだ

いすを上手に作ったよ

エコリサイクル材で家具作りはよかばんも～

柳川ブランド推進協議会は8月21日、よかばんも～体験「エコリサイクル材で家具づくりはよかばんも～」を田協の佐藤商会で行いました。市の木工産業は、製品の出荷額が年間51億円以上もある主な産業の一つ。親子連れなど27人の参加者は、木工製品を作る過程で出る切れ端を使ったいす、チェアボックス作りに挑戦しました。子どもたちは保護者に手伝ってもらいながら、一生懸命いすを作りました。

東西のプライドが激突

第55回矢部川東西対抗剣道大会

9月4日、三橋中学校体育館で矢部川東西対抗剣道大会が行われました。この大会は市とみやま市の剣道連盟が、お互いの親睦を深めようと毎年開催しています。柳川市（西軍）とみやま市（東軍）のそれぞれのチームは、選抜された小学生から60代までの男女合わせて41人で構成。選手らは気迫を込めて竹刀を交え、面や小手が決まり「一本」の旗があがると、観戦に集まった人たちから大きな歓声が沸き起こりました。



一瞬のすきを狙って戦う剣士



4高校による合同演奏と踊りでエールを送った

学校の垣根を越えて被災地にエール

未来への絆コンサート～がんばろう NIPPON～

柳川青年会議所は8月28日、未来への絆コンサートを市民会館で開催しました。これは、東日本大震災の被災地へエールを送ろうと企画したものです。この日のために杉森、伝習館、柳川、山門の4高校の吹奏楽部の生徒を中心に、学校の垣根を越えた大吹奏楽団を結成しました。第1部は、各高校ごとに演奏を行い、第2部から4高校合同で演奏や合唱、踊りを披露。最後は、吹奏楽団と約350人の観客と一緒に『夜空ノムコウ』を被災地へ向けて歌い上げました。

よく狙いを定めて

二ッ河校区「第1回ペタンク大会」

二ッ河校区公民館は8月28日、市民三橋グラウンドでペタンク大会を開催しました。ペタンクは、目標に球を投げ合って、相手より目標に近づけることで得点を競うゲーム。大会には、若者からお年寄りまで約100人が参加しました。予選を勝ち上がった6チームが決勝トーナメントに進出。相手の球を上手にはじいて逆転したり、味方の球をはじいてしまって相手に逆転を許したりと、参加者は大きな歓声を上げながら競技を楽しみ、地域の親睦を深めた1日となりました。



▲参加者はペタンク大会で親睦を深めた

美しい海を残すため一斉に清掃

有明海クリーンアップ作戦 2011

有明海クリーンアップ作戦 2011が8月25日、有明海の沿岸や川岸などで行われました。この清掃活動は「有明海・八代海再生ぐるっと6県連携キャンペーン」の取り組みのひとつとして、有明海に面する福岡をはじめ、熊本、佐賀、長崎の漁業関係者と県などが協力して毎年実施。市内では漁港や筑後川、矢部川などの沿岸部周辺で、一斉に清掃しました。早朝から住民や漁協の組合員、ボランティアなど約1200人が、ほうきやごみ袋などを手に、空き缶や流木などのごみの収集に汗を流しました。



一斉に川岸や海岸を清掃した

俳句

今月の入選作品 課題「秋」「芙蓉」

ほおなでる風もほのかに秋めいて

河口廣子（白鳥）

【句評】8月はお盆月、思い出すのは、盆布施のきはつてありしちとばかり、静雲（昭和49年没）の句。師は僧籍にあられ俳誌『冬野』を主宰し、各地の俳句指導に当たられ虚子の信任の厚い方でした。本月の廣子さんの句、流れるような調べが印象的、秋の爽涼感を堪能できる句に。

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 勝手口開けてひんやり秋来たる | 田中位緒枝 | (豊原) |
| 秋あかね群飛ぶ空の高さかな | 森 フチエ | (弥四郎町) |
| 庭掃除やさしく香る花芙蓉 | 三池多美 | (西魚屋町) |
| 雨去りて秋の気配の拡がりぬ | 森永孝英 | (七ツ家) |
| 古家や虫の合唱秋そこに | 野口美恵子 | (上宮永町) |
| 川下り秋の日差しが笠を射る | 梶島忠常 | (南浜武) |
| 醉芙蓉うす紅にたおやかに | 黒田和代 | (吉富町) |
| 石仏の慈悲の眼や花芙蓉 | 廣松ヨシエ | (蒲生) |
| 醉芙蓉昼から御酒おあがりか | 梅崎三和子 | (田協) |
| 紅芙蓉露の香りに顔を寄せ | 甲斐田園一 | (吉富町) |
| 網戸から秋のおいの風が吹く | 小柳エツ子 | (中島) |
| 野や山の秋の味覚を人々に | 高崎登美雄 | (間) |
| 草花に秋のおとづれ風立ちぬ | 大城靖子 | (金納) |
| 堀割の近づく秋のルビー色 | 古賀俊郎 | (新外町) |
| 醉芙蓉薄紅さして宵に立つ | 池田美幸 | (佃町) |
| 醉芙蓉咲いて快晴日の続く | 江口和子 | (今古賀) |
| 大木の伐り倒されて山の秋 | 谷 祥子 | (柳町) |
| 球児らの洪き投打に醉芙蓉 | 大橋弘茂 | (百町) |
| われもまた旅人なりし野路の秋 | 後藤正毅 | (金納) |

鬼郎

俳句を募集しています。選句者は大曲鬼郎さん。10月の課題は「秋」です。入選作品は10月15日号に掲載します。
●応募方法 俳句と明記し、自作、未発表の作品（※1人3句以内）に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスまたは直接、柳川庁舎企画課広報係（☎77・8425、FAX 74・5520）へ、9月30日（※必着）までにお送りください。